

令和7年度 学校経営の概要

学校教育目標

『気付き、考え、行動する児童の育成』

目指す児童像

- 1 主体的に学ぶ子ども
- 2 なかよく助け合う子ども
- 3 体をきたえる子ども

目指す学校像

- 1 安全・安心できれいな学校
- 2 子どもの笑顔があふれる学校
- 3 家庭・地域に信頼される学校

目指す教師像

- 1 使命と責任を自覚し、研修に勤しみ、指導力の向上を図る教師
- 2 認め、ほめ、励まし、児童一人一人を大切にする教師
- 3 児童と共に学び、共に遊び、感動を共にする教師

経営方針

「小さな学校 大きな輝き」全児童が光り輝ける学校づくり
～小規模校の良さを生かした、きめ細かな指導・支援を通して～

- 1 「すべては子どもたちのために」を基本理念とし、子どもを中心に据えた学校経営を行う。
- 2 危機管理体制を確立し、安全・安心な学校経営を行う。
- 3 「日新其徳」の精神のもと、よりよい学習習慣、生活習慣を身に付けさせる指導を推進する。
- 4 教職員は、質の高い指導力を備え、何よりも子どもに信頼される人間であるよう研究と修養に励むことにより、指導力、人間力の向上を図る。
- 5 教職員一人一人が、それぞれの良さを生かしながら、組織の一員として学校経営への参画意識がもてる組織づくりを推進する。
- 6 家庭や地域社会へ積極的に情報を発信し、地域の声を把握することを通して、「地域とともにある学校づくり」を推進し、信頼関係に基づいた学校経営を行う。

本年度の重点目標

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善及びICTの利活用等の各種取組を行うことにより、学力の向上を図る。
- 2 全教育活動の中で豊かな心や道徳心を育む教育を推進し、いじめのない学校づくりに努める。
- 3 教科体育・教科外体育（業間活動・部活動等）で運動の楽しさを味わわせることにより、体力の向上を図るとともに健康の保持増進を図る。
- 4 「地域とともにある学校づくり」を推進し、児童が郷土についての理解を深め、多様な視点や価値観を学ぶことにより、体系的・実践的なキャリア教育の推進を図る。
- 5 児童一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の充実を図る。
- 6 児童の尊厳を守り、その権利を保障する。
- 7 研修を充実させ、教職員の資質向上を図る。特に、コンプライアンスや不適切な指導についての理解を深め、不祥事根絶に向けて組織一体となって取り組む。
- 8 「働き方改革」を推進し、教職員の心身の安定を図ることにより、教育効果を高めていく。

